第１回瑞浪市市民まちづくり会議　会議録

■日時：令和３年７月16日(金)　19：00～21：00

■場所：瑞浪市役所　西分庁舎１階会議室

■出席委員

　　高野　雅夫、羽柴　誠、小木曽　文和、谷本　陽子、

　　大竹　和夫、本荘　恵子、山田　仁美

　欠席委員

　　三宅　芳明、金津　誉

　[名簿順　敬称略]

■事務局

　　小木曽　昌弘（まちづくり推進部長）

　　加藤　博史（市民協働課長）

　　中筬　高弘（市民協働課まちづくり支援係主査）

■日程

　１.委嘱式

　２.市長あいさつ

　３.委員紹介

　４.会長および副会長の選出

　５.会長あいさつ

　６.諮問

　７.瑞浪市市民まちづくり会議の役割と進め方

■議事

事務局　　ただいまより、第１回瑞浪市市民まちづくり会議を開催します。

　　　　会議の議長は会長が務めることとなっていますが、会長の選任まで、事務局において進

　　　　行をさせていただきます。私は、まちづくり推進部市民協働課長の加藤と申します。

　　　　よろしくお願いいたします。

　　　　　お手元のレジメに沿って進めさせていただきます。

【１．委嘱式】

事務局　　それでは、これより委嘱状を交付します。お手元の名簿の順番で、高野雅夫様から委

　　　　嘱状をお渡ししますのでお受け取りください。市長が皆さまの前へ参りますので、お席

　　　　でお待ちください。また、本日、三宅芳明様、金津誉様が欠席されると伺っています。

　　　　お二方については、後日委嘱状を事務局より持参させていただきます。それでは、水野

　　　　市長、よろしくお願いいたします。

市　長　　＜新任委員へ名簿順に委嘱状を交付＞

【２．市長あいさつ】

事務局　　これより、市長の水野光二が皆さまにごあいさつを申し上げます。

市　長　　コロナワクチン接種が進んできているため、コロナ感染症対策を実施した上で、本会議のような重要な会議につきましては開催させていただいています。本市のワクチン接種は、順調に進んでおり、国からワクチンが供給されれば、１０月末までにはワクチン接種を希望する１６歳以上の方の接種が終わる予定です。年末・年始までにはコロナ禍前の生活に近づけるよう、また、家族や友人・知人の安全のために、ワクチン接種は必要ではないかと思います。

　　　　　私は、平成１９年の市長選挙で、行政だけでは多様化する市民のニーズを実現することが厳しい時代になってきたことから、行政と市民の協働による市政運営をマニュフェストに掲げ初当選しました。その実現に向け、行政組織として「まちづくり推進部」と「市民協働課」を設置し、市内８地区に「まちづくり推進協議会」を立ち上げてもらいました。まちづくり推進協議会では、活動する財源として策定した「夢づくり地域交付金」を活用し、今日まで、地域の活性化や課題解消に取り組んでいただいています。この取り組みを定めている「まちづくり基本条例」が機能しているか検証し、答申としてご指摘いただくことが本会議の大きな役割になります。

　　　　　過去に、本会議の答申としてご指摘いただいたことにつきましては、できるかぎり市

　　　　政に反映してまいりました。今回の会議で答申としてご指摘をいただいたことにつきま

　　　　しては、令和４年から策定に入ります、瑞浪市政の基本的な指針となり最上位の計画

　　　　になる「第７次瑞浪市総合計画」に反映させていきたいと思っています。瑞浪市の将来

　　　　に重要な会議となりますので、忌憚のないご意見やご指摘をいただきたいと思います。

　　　　　また、市民が一丸となって取り組むことで、まちづくりの大きな成果があがります。

　　　　委員の皆さまにおかれましては、それぞれの所属団体等において、瑞浪市にはまちづく

　　　　り基本条例があり、それに沿ってまちづくり活動に取り組んでいるということを情報発

　　　　信いただきたいと思います。

　　　　　２年間お世話になりますが、よろしくお願いします。

【３．委員紹介】

事務局　　それでは、１回目の会議となりますので、委員の皆さま全員より、簡単に自己紹介をしていただきたいと思います。高野雅夫様からお席の順番に、自己紹介をお願いいたします。

委　員　　＜各委員自己紹介＞

事務局　　ありがとうございました。

　　　　　ここで、本日の市側の出席者を紹介させていただきます。

　　　　　改めまして、市長の水野光二でございます。

　　　　　まちづくり推進部長の小木曽昌弘でございます。

　　　　　続いて、事務局を務めさせていただきます、私、市民協働課長の加藤と主査の中筬で

　　　　ございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【４．会長および副会長の選出】

事務局　　それでは、配布資料の「瑞浪市市民まちづくり会議設置条例」をご覧ください。まち

　　　　づくり会議設置条例第５条第２項の規定により、会長及び副会長は委員の互選により定

　　　　めるとされています。会長について、どのように選出しましょうか。

委　員　　事務局の腹案はありますか。

事務局　　ただいま、事務局の腹案ということでございました。

　　　　　それでは、教育委員会よりご推薦いただきました羽柴誠委員に会長をお願いしたいと

　　　　思います。本市のまちづくり基本条例では、特色の１つとして、「子ども及び若者」の参

　　　　加をとりあげています。羽柴委員は、現在、教育委員を務めておみえで、また、地域の

　　　　青少年育成活動でもご活躍されており、豊富な経験から、ぜひ会長をお引き受けいただ

　　　　きたいと思います。

　　　　　皆さま、いかがでしょうか。

委　員　＜「異議なし」の声・拍手＞

事務局　　ありがとうございました。

　　　　　それでは、　羽柴誠委員に会長をお願いいたします。

　　　　　続きまして、副会長の選出に移ります。

　　　　　例年と同様に、会長からの指名ということでいかがでしょうか。

委　員　　＜「異議なし」の声＞

事務局　　それでは、羽柴会長、ご指名をお願いいたします。

会　長　　副会長につきましては、青年会議所所属メンバーであり、まちづくりのことなど、日

　　　　頃から地域のリーダー的役割としてご活躍してみえる金津誉委員に副会長をお願いした

　　　　いと思います。本日はご欠席となられていますが、あらかじめ推薦の了承はいただいて

　　　　います。

　　　　　皆さま、いかがでしょうか。

委　員　　＜「異議なし」の声＞

事務局　　ありがとうございました。

　　　　　それでは、金津誉委員に副会長をお願いいたします。

　　　　　金津委員には改めて事務局からお伝えします。

　　　　　羽柴会長には、前の席へご移動をお願いいたします。

会　長　　＜席を移動＞

【５．会長あいさつ】

事務局　　それでは、羽柴会長、ごあいさつをお願いいたします。

会　長　　会長を務めさせていただくこととなりました羽柴誠です。よろしくお願いします。この会議は「幸せ実感都市みずなみ」の実現に向け、貴重な答申を行うという大変な使命を持った会議だと思っています。その長として皆様からの意見やアイデアを取りまとめたり方向づけたりできるか不安に思う気持ちもありますが、委員の中には私が教員時代にお世話になった方もみえ、まちづくりについて豊かな経験や知識のある事務局の方もついていただけるので心強く思っています。ご協力をお願いします。

　　　　　「幸せ実感都市みずなみ」について考えてみますと、瑞浪市でもコロナ感染した方がみえましたが、完治すれば安心して家に帰れる、地元の方が前と同じように変わりなくかかわってくれるような地域の繋がりが、「幸せ実感都市みずなみ」の強さではないかと思います。また、幸せを実感するには地域の活力や安心安全などの要素があります。それを実現するには、行政だけではうまくいかないし、ひとりひとりの市民が頑張ってもうまくいかない。「区長会」や「まちづくり推進協議会」、「地域団体」の方々がその間に入って、日頃から頭の下がるような努力やご尽力によるものと思っています。

　　　　　しかし、コロナ禍による２年間にわたる地域活動の中止により、指導力・気力・体力が途切れてしまい地域活動の一線から退く方や、解散してしまう団体もあると聞いています。このような中、来年はどのように地域活動を行っていくか不安に思っています。また、地域活動の中心となる年代の人口が減少していることや、その方々の価値観も多様化してきていることから、地域活動を担う方を探すことも難しくなっています。

　　　　　コロナ禍により、地域活動は苦しい状況となりましたが、このピンチをチャンスに変えるような何かを考え実行しなければならないと考えているところです。

　　　　　この会議では、皆さんからのご意見やご提案、アイデアをたくさん頂きまして、すてきな素晴らしい瑞浪市のまちづくりにつながるような答申にしたいと思っていますので、よろしくお願いします。

【６．諮問】

事務局　　ありがとうございました。

　　　　　それでは、水野市長より、羽柴会長に諮問書をお渡ししますので、よろしくお願いい

　　　　たします。

市　長　　＜会長へ諮問書を朗読して手渡す。＞

事務局　　ありがとうございました。

　　　　　会議の途中ではございますが、市長につきましては、ここで失礼をさせていただきま

　　　　す。

市　長　＜退席＞

事務局　それでは、これより先の議事進行は、会長さんにお願いします。

【７．瑞浪市市民まちづくり会議の役割と進め方】

会　長　　それでは、レジメに沿って進めます。

　　　　　「７．瑞浪市市民まちづくり会議の役割と進め方」について、事務局より説明をお願

　　　　いします。

事務局　　＜資料に基づき説明、会議の役割や今後の進め方について説明＞

会　長　　　ただいま事務局より説明をいただきましたが、ご意見、ご質問等はありますか。

委　員　　資料にある「夢サポ」とは何ですか。

事務局　　「夢サポ」は「夢づくりサポートセンター」のことで、ただいま、会議を行っている

　　　　この西分庁舎のことです。全地区まちづくり活動の拠点として、まちづくり活動に関す

　　　　る情報提供やまちづくり推進協議会の方や市民の方のコミュニケーションの場として活

　　　　用しています。また、地区内にコミュニティーセンターが設置されていない、瑞浪地区・

　　　　土岐地区・明世地区のまちづくり推進協議会が使用する事務室と会議室を設置していま

　　　　す。

会　長　　他に質問はありませんか。それでは、以上を持ちまして市民まちづくり会議を終了い

　　　　たします。

　　　　　まちづくり推進部長より、閉会のあいさつをお願いします

部　長　　今回の会議は、委嘱状の交付や事務局からの本会議の役割等の説明が中心となりまし

　　　　たが、次回の会議から、委員の方から「まちづくり基本条例」の検証課題についてご意

　　　　見をいただきながら、ワークショップ形式で会議を進めていきたいと考えておりますの

　　　　でよろしくお願いします。本日はお忙しい中、第１回瑞浪市市民まちづくり会議にご出

　　　　席いただきありがとうございました。

【閉会】